

2020 年度 京都先端科学大学 大学院  
入学試験要項

工学研究科

博士課程 前期

機械電気システム工学専攻



## 京都先端科学大学大学院アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れの方針)

各研究分野の高度な学識と先端的な知識や技能の修得を通じて社会に貢献しようとする意欲の高い人を求める。

### 工学研究科（博士課程前期）アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れの方針)

本研究科の教育内容を理解した上で、エンジニアとしての能力を高め、課題解決に基本的な工学技術を駆使し、さらに最先端技術を応用できる学部課程卒業生。地球環境に配慮しながら人類社会を豊かにするための課題に主体的に立ち向かい、グローバルに活躍できる素養を持つ者。

- (1) グローバルな視点で社会の未来に繋がる課題の解決に意欲をもって携わりたい者。
- (2) 機械工学と電気工学に跨る分野の基礎的な知識を有している者。
- (3) 機械工学と電気工学に跨る分野に科学的・学術的な観点からアプローチし、専門性を深めて課題に挑戦する意欲を有する者。

### 1. 募集研究科及び募集定員

研究科	課程	専攻	募集定員
工学研究科	博士課程 前期	機械電気システム工学専攻	15名

募集定員には留学生・社会人の志願者も含む。

### 2. 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかに該当する者、あるいは2020年3月末までに該当見込みの者で、かつ、(11)の事前相談の要件を満たす者

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第102条）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 文部科学大臣により指定された専修学校の専門課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第5号）
- (7) 旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第1号）
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (9) 本大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者（同施行規則第155条第1項第8号）
- (10) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得した者と、本大学院において認めた者
- (11) 指導を希望する教員と事前相談を行い、出願許可を得た者

※上記(9)(10)により出願する者は事前に個別の出願資格審査（P.5 個別の出願資格審査について参照）を受けなければなりません。該当する者は、個別の出願資格審査受付日前に入学センターへ申し出てください。

※外国人留学生においては、「出入国管理および難民認定法」による「留学」の在留資格を取得している者、または入学後、取得できる者。

### 3. 日程（今年度「A日程」は実施しません）

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
B日程	2020/1/8(水) ～1/27(月)《消印有効》 ※1/29(水) 本学持参 京都太秦キャンパス 8:30～16:30	2020/2/8(土)	2020/2/18(火)	2020/2/25(火)	2020/3/6(金)

※同一年度中に出願できる入試日程は外国人留学生入試（英語基準）も含めて1日程のみ。

### 4. 選考方法

「口頭試問」「書類審査」により総合的に判定する。

## 5. 試験科目等

時 間	試 験	
10:00～（予定）	口頭試問	志望研究分野及び研究計画を中心に行う。

※試験開始後、20分以上遅刻した者は受験を認めません。

## 6. 試験場

本 学（京都太秦キャンパス）

## 7. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票)
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出身大学が作成し、厳封したもの)  
※大学院修了者は併せて、大学院の卒業証明書も提出すること。
- ③ 成績証明書(出身大学が作成し、厳封したもの)  
※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
- ④ 志望理由書（※A4用紙1ページ（自由書式）で志望専攻・志望研究分野・氏名、を付記）
- ⑤ 研究計画書（※A4用紙3ページ以内（自由書式）で作成すること）
- ⑥ 個人調書(本学所定の用紙) ※外国人留学生は不要。

社会人については次の書類もあわせて提出すること。

- ⑦ 官公庁、企業などに在職中の者は、所属長の受験承諾書

外国人留学生については次の書類もあわせて提出すること。

- ⑧ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑨ パスポートの顔写真のあるページのコピー
- ⑩ （日本国内在住者）在留カード両面のコピー(最新のもの)
- ⑪ （日本国内在住者）住民票の写しまたは住民票記載事項証明書  
注)3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載があるもの
- ⑫ 出願書類チェックシート  
▶出願書類に記入する氏名はパスポート記載の氏名を用いてください。  
▶いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)

## 8. 入学検定料

35,000円

## 9. 出願の流れ・注意事項

### ① 事前相談の手順・流れについて

出願希望者は希望する「指導教員」「指導研究分野」の事前確認のため、事前相談を行ってください。申し込みは本学ホームページ（受験生応援サイト内工学研究科ページ内）の「事前相談申込フォーム」から下記の期限内に行ってください。また、登録にあたっては、履歴書（※1）と研究計画書（※2）を作成し添付してください。なお、希望指導教員は複数選択することが可能です。

【事前相談の申込期限】原則、出願を希望する入試日程の出願開始日1ヵ月前まで

（※1）必要事項：氏名、経歴（学歴・職歴）、資格（A4用紙1枚／自由書式）

（※2）A4用紙1以内（自由書式／複数の希望研究分野がある場合は研究分野毎に作成のこと）

#### 《手順》

- (1) 申込フォームに必要事項を入力（履歴書と研究計画書はアップロード）。  
\*入力完了後、まもなく受付完了メールが配信されます。メール配信がない場合はメールアドレスの入力相違の可能性がありますので、入学センターまで必ずお知らせください。
  - (2) 後日、希望指導教員からメールにて連絡しますので、希望研究分野などについて教員の指示に従って事前相談をおこなってください。
  - (3) 事前相談終了後、入学センターからメールにて出願の可否をお知らせします。
  - (4) 出願許可の通知のあった指導教員を1名指名して出願してください。なお、出願許可のあった指導教員が複数の場合は、1名しか指名できません。  
※この事前相談は入学を保証するものではありません。
- ② 志願票を使用して入学検定料 35,000 円を出願期間内に本学指定の銀行口座に「電信扱い」で振り込んでください。本学入学センターへ持参する場合は現金持参可能です。納入された検定料は理由の如何を問わず返還しません。
  - ③ 出願に必要な書類を所定の封筒にて、出願期間内に書留速達で郵送してください。本学入学センターへ直接持参することも可能です。
  - ④ 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消します。
  - ⑤ 身体に障害のある者で、受験上の特別の配慮を希望する場合は、事前に本学入学センターまで申し出てください。

#### 10. 合格発表

合否結果は郵送および Web にて通知する。電話等による問い合わせには一切応じません。

入学手続等については、合格通知に同封している入学手続要項を参照ください。

##### ■ Web(パソコン・スマートフォン)による合否案内について

当サービスは、インターネット接続可能なパソコン・スマートフォンにてご利用になれます。

利用方法は次の通りです。よく読んでから正確にアクセスしてください。

- ① このサービスは、当該入試合格発表日から3日間行います(その間は24時間アクセス可能です)。それ以降は確認できません。
- ② 全研究科とも合格発表日の午前10時から一斉に開始します。
- ③ サービス開始時刻直後は込み合うおそれがあります。アクセスしにくいときは、少し時間をずらしてアクセスしなおしてください。
- ④ 本学ホームページにアクセスし、「入試情報」から「合格発表」へ進んでください。  
<https://www.kuas.ac.jp/>
- ⑤ アクセス状況の問い合わせやスマートフォンの機種別のサービス利用可否等についての問い合わせには一切応じられません。
- ⑥ 本システムの「誤操作・入力ミス」「見間違い」等を理由とした入学手続締切日を過ぎての入学手続は認めません。
- ⑦ スマートフォンの機種によってはご利用いただけない場合がありますので予めご了承ください。
- ⑧ 本システムでは音声での案内はしていません。

## 個別の出願資格審査について

個別の出願資格審査を必要とする方は、以下の手続に従って事前審査を受けてください。なお、個別の出願資格審査を受けようとする場合は、各書類を郵送する前に本学入学センターへ申し出を行い、申請書類の種類の確認を行ってください。特に下記の2. 申請書類(2)(3)については、発行する学校によって名称が異なる場合があるので注意してください。

### 1. 申請期間

B日程：2019年12月13日(金)～12月20日(金) 審査結果発表 2019年12月26日(木)

いずれも期間内必着で、書留にて郵送してください。

封筒には「大学院出願資格認定申請書在中」と明記してください。

### 2. 申請書類

#### 出願資格(9)による出願者

- (1) 出願資格認定申請書(履歴書)(本学所定様式)
- (2) 最終学歴の卒業証明書もしくは在籍証明書(退学・除籍等の証明書で在籍期間が明記されたもの)  
(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)
- (3) 最終学歴の成績証明書(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)

#### 出願資格(10)による出願者

- (1) 出願資格認定申請書(履歴書)(本学所定様式)
- (2) 在籍証明書(在籍期間が明記されたもの)
- (3) 成績証明書(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)
- (4) 3年次における修得見込み科目・単位数を明記したもの(本学所定様式で本人の申告による)

なお、この出願資格による入学試験合格者は仮合格者であり、3月末に3年次の取得単位成績を確認後正式に合格者とします。したがって、2020年3月21日(土)までに成績証明書を提出してください。また仮合格者は、学力試験の成績が特に優秀であった者から選抜されます。

※(3)(4)はいずれかを提出

## 長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年間)では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、計画的に3～4年の履修計画期間をかけて教育課程を履修し、修了する制度です。

### 1. 申請資格

- ① 職業を有している者
- ② 育児、介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者
- ③ その他やむを得ない事情(身体の障がい、疾病等)を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

※外国人留学生(在留資格「留学」を有する者)は申請できません。

### 2. 履修計画期間

標準修業年限2年を含み、3年もしくは4年(年単位)

### 3. 申請手続き

入学日の原則 20 日前(2020 年 3 月 11 日)までに指定書類を提出してください。

### 4. 授業料等の取り扱い

履修計画期間における授業料等の額は、標準修業年限分の学費を履修計画期間で除した額となります。

## 学費等納入金 (2020 年度予定)

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入試手続要項でご確認ください。

※入学手続時の納付は 2 段階です。〈1 次手続：入学金〉〈2 次手続：授業料等〉

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10 月納付	
			1 次手続	2 次手続		
入学金		200,000	200,000			入学時のみ、注 1
学費	授業料	650,000		325,000	325,000	
	施設設備費	150,000		75,000	75,000	
	実験実習費	200,000		100,000	100,000	
	小計	1,000,000		500,000	500,000	
合計		1,200,000	200,000	500,000	500,000	

【注 1】最終学歴が京都先端科学大学(旧京都学園大学)卒業者は 100,000 円

※外国人留学生の方: 上記学費等の他に留学生傷害保険料 2 年間分として 8,970 円(予定)を 2 次手続時に徴収する予定です。

## 大学院給付奨学金

選考の結果、特に優秀な成績の者や実績のある者には大学院給付奨学金を支給します。ただし、当該給付奨学金の審査対象者は出願時に対象希望の申請をした者のみとなります。ついては、志願票の「大学院給付奨学金」欄で申請の有無を必ず選択してください。

奨学金の給付額は、入学金及び学費(授業料、施設設備費及び実験実習費)の全額又はそれらの 50%とします。なお、入学後の修学状況等によっては奨学金を取り消すことがあります。

## 入学辞退

2 次手続完了後に、入学を辞退する場合には、2020 年 3 月 31 日(火)16:30 までに書面で申し出ることが必要です。その場合に限り入学金以外の納付金(2 次手続分)を返還します。詳細は合格通知に同封する入学手続要項を参照してください。

## 博士課程【前期】担当教員一覧

教員	専門分野
田畑 修	ナノ構造科学、マイクロ・ナノシステム、センサ
今井 欽之	光制御デバイス、光学結晶、誘電体、ホログラフィー
中村 康一	量子材料科学、量子化学、量子物理学、ナノ材料
堀井 滋	物質科学、磁場を用いた材料プロセス、酸化物材料物性、強磁場科学、超伝導工学
福島 宏明	ロボットの運動制御、複数ロボットシステム Sajid Nisar 講師との連携：医療ロボティクス、人工知能を用いたヒューマンマシンシステム、ハプティクス、ソフトマニピュレータ&アクチュエータ
Ian Keith Piumarta	メタプログラミング、再生可能システム、組み込みと IoT システム
Alberto Castellazzi	パワーエレクトロニクス、パワー半導体デバイス、パッケージング、熱管理
沖 一雄	計測工学、広域生態環境計測、リモートセンシング、データサイエンス、食料生産技術（研究分野の一部については Salem 講師との連携）。
西 正之	無機材料化学、ナノ材料、光学特性
岸田 逸平	計算材料科学、電池工学、イオニクス
高橋 亮	電気工学、情報通信工学、統計物理学
佐藤 啓宏	ロボティクス、VR/MR、コンピュータビジョン
Zilu Liang	ウェアラブルコンピューティング、ユビキタスコンピューティング、健康情報学、応用健康科学
川上 浩司	システムデザイン、システム工学、機械工学
Kucuk Fuat	電気機械工学、パワーエレクトロニクス、再生可能エネルギー変換、電気自動車
Martin Sera	数学、複素解析、複素幾何学
松本 龍介	固体力学、計算力学、材料強度学
生津 資大 (2020.4 着任予定)	ナノメカニクス、ナノテクノロジー、機能性材料



## 個人情報の取り扱いについて

受験生の方からご提出いただいた出願書類により本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取ります。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。
- (イ) 受験票を当該受験生に送付します。
- (ウ) 合否通知を当該受験生に通知します。
- (エ) 合格者に入学手続き書類等を送付します。
- (オ) 個人を特定しない集計処理をします。
- (カ) 入学式の案内、学生総合保険案内等を送付します。
- (キ) 入学後の各種案内を送付します。
- (ク) 入学後の名簿作成・修学指導等に利用します。
- (ケ) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、受託業者は、上記の情報を京都先端科学大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに「学校法人永守学園 個人情報の保護に関する規程」に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、京都先端科学大学入学センターまでご連絡ください。



京都太秦キャンパス 〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町 18  
京都亀岡キャンパス 〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1  
入学センターへのお問い合わせ URL. <http://www.kuas.ac.jp/>  
TEL. 075-406-9270  
E-mail nyushi@kuas.ac.jp